

第24期 メンバー募集のご案内

2024年11月15日(金) スタート

企業価値を高める“モノづくり”のための“品質革新”と“マネジメント向上”をめざす
品質保証部門の責任者・マネジャー・次世代リーダー・スタッフの相互啓発と共同研究会

品質革新マネジメントフォーラム

開催にあたって

近年の大きな社会変容の渦中において、このところの急激な経済環境の変化と相まって製造業の国内回帰が重視されつつあります。一方、SDGs、ESG等サステナブルなグローバル競争の中、あらためて“ものづくりの真髄である「品質」こそが企業価値を左右する大きなファクター”と言えましょう。

当フォーラムは2000年の発足以降継続して研究討議活動を重ねて参りました。第24期を迎えるにあたり、品質保証部門の役割が益々増大する中で“攻めの品質”を合言葉に新たな付加価値創造を目指し、次世代を担う若手も交えて互いにオープンな議論を通じて絶え間ないイノベーション創出に挑戦して参ります。是非とも熱意ある多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

*正式入会をご検討中の方は、第1回例会に限り無料で体験参加頂けます(要事前予約)。

開催期間

期間：2024年11月～2025年8月(全10回)

日時：「年間プログラム」の開催日程に沿って開催(原則13:00～17:00)

開催：会場開催(東京・田町周辺の会議室)を基本としオンライン(Zoom)との併用開催も予定 *状況により開催方法が変更になる場合もございます。

第1回例会 日時：2024年11月15日(金) 13:00～18:00

基調講演① 品質保証と顧客価値創造

(ご講演) 青山学院大学 名誉教授 石津 昌平 氏



略歴

広島大学計数管理工学助手、東京工業大学社会工学科助手、愛媛大学経済学科助教授、青山学院大学経営システム工学科助教授を経て、現在青山学院大学名誉教授。デミング賞委員会委員主査委員、日経品質管理文献賞委員幹事、企業の品質経営度調査委員会副委員長、品質管理学会TQE特別委員会委員、商品開発プロセス研究会委員、JRC日本要員認証協会事業評価委員会委員長、品質月間委員会委員。

オリエンテーション 前期活動報告/今期討議テーマ(下記の4テーマをご参照)の概要説明/テーマ別グループ討議の仮体験、など

第2回例会 合宿研究会 日時：2024年12月6日(金)～7日(土) 静岡県御殿場市方面での宿泊研修

【希望テーマ別グループ討議(第1回)】

希望テーマアンケートを実施後、グループに分かれて、メンバー各社の現状と課題などを共有した上で、各自・各社の知見・実践事例を持ち寄り、課題解決に向けた方策について以降、最終例会まで継続して集中討議を進めます。

【第24期の4つのグループ討議テーマ】

- 未来の品質保証部門の姿を描く会
- 次世代を担う品質担当者による主体的エンゲージメント向上委員会season2
- イノベーションが生み出す社会価値とブランド成長につながる理想の品質保証
- 品質を革新するリスクマネジメントの実践方法

第3回例会 日時：2025年1月9日(木) 13:00～17:00

基調講演② 新時代に求められる“真・品質経営モデル”の提唱

～顧客・社会への価値創造を通じた、経営・事業の持続的成功の実現～

(ご講演) 東海大学 情報通信学部 教授 金子 雅明 氏



略歴

07年早稲田大学理工学研究科経営システム工学専攻博士課程修了。09年に博士(工学)取得。07年同大学創造理工学部経営システム工学科助手に就任。10年青山学院大学理工学部経営システム工学科助手、13年同大学助教を経て、14年より東海大学情報通信学部専任講師(品質管理)、23年に同大学教授に就任し現在に至る。専門分野は品質管理・TQM、医療の質・安全保証、BCMS、ISO 9000エキスパート、デミング賞審査委員など。

【希望テーマ別グループ討議(第2回)】

第4回例会 日時：2025年2月6日(木) 13:00～17:00

パネル討論 「攻めの品質」を合言葉に、新たな付加価値創造に向けて(仮題)

本フォーラムアドバイザー 松浦 強 氏(オフィスM企画 代表/ジャパンフーズ 取締役/元 オリンパス 品質環境本部長) ファシリテートのもと、運営幹事とメンバーも巻き込んでのパネルディスカッション



【希望テーマ別グループ討議(第3回)】

フォーラムの構成と運営要領

◆基本理念

本フォーラムは、参加メンバーの共同研究と相互啓発を通じて、品質革新に向けた実践方策、経営改革を目指した質の向上、人材育成等の諸問題を取り上げ、主体的にその見解と具体策を交流・討議し合うことを目的とします。

◆メンバー

本社・事業部・工場の品質保証部門、リスク管理、安全・環境部門等の担当幹部、責任者、マネジャー、次世代リーダー、ご担当者まで、幅広い皆様を対象としています。

参加メンバーはギブ・アンド・テイクをモットーに主体的に研究討議に参加し、その成果はメンバー間で共有するものといたします。

◆例会日と例会連絡

原則として「年間プログラム」の開催日程に沿って開催（13：00～17：00）

*Ex.13：00～15：00（ゲスト講演）／15：00～17：00（希望テーマ別グループ討議）

例会の詳細は、事前にEメールにてご案内を差し上げます。

◆運営幹事（会社名50音順）*メンバーの代表として本フォーラムの活動にご協力頂くとともに、グループ討議の進行・運営サポートを頂きます。

寄口 孝行 氏 (株)イブサ ビジネスオペレーション部 品質マネジメント&商品エンジニアリングG グループリーダー

香取 知 氏 グローリー(株) 品質保証本部 リテール品質保証部 ソフトウエアG グループマネージャー

水谷 洋 氏 コスモエネルギーHD(株) サステナビリティ推進部 リスクマネジメントグループ長

森馬 洋 氏 小西化学工業(株) 理事 品質保証部長

木村 哲夫 氏 パナソニック(株) 空質空調社 品質・環境室 室長

古荘 拓朗 氏 (株)日立国際電気 ソリューション統括本部 鉄道ソリューション本部 主任技師

渡部 守 氏 富士フィルム(株) イメージングソリューション事業部 品質保証グループ技術マネージャー

三島 浩一 氏 三菱電機(株) AI戦略プロジェクトグループ AssociateExpert

臼井 剛 氏 ヤマハ(株) 品質保証部 グローバル品質戦略グループリーダー

※ほか数氏ご依頼、ご検討中

◆アドバイザー *本フォーラムの活動に対し、適宜アドバイス・サポートを頂きます。

松浦 強 氏 ジャパンフーズ(株)取締役/オフィスM企画代表 (元オリンパス(株) 品質環境本部長)

原 博 氏 H2 Lab. 代表 (元富士フィルム(株) 環境・品質マネジメント部技術担当部長)

一柳 高人 氏 MS2i 代表 (元コニカミノルタ(株) 環境経営・品質推進部品質推進グループ課長)

山田 透 氏 (株) Bizitsパートナーズ シニアパートナー (元 コマツ 常務執行役員 品質保証本部長)

森本 潤 氏 (株)アルバック 生産本部 生産技術部担当部長

※9月末日現在

今期（第24期）の年間プログラム

開催日	内 容
第1回例会 2024年 11/15(金)	【基調講演①】品質保証と顧客価値創造 (ご講演) 青山学院大学 名誉教授 石津 昌平 氏 【オリエンテーション：前期活動報告/今期討議テーマの概要説明/テーマ別グループ討議の仮体験、など】
第2回例会 12/6(金)・7(土)	合宿研究会【希望テーマ別グループ討議（第1回）】
第3回例会 2025年1/9(木)	【基調講演②】新時代に求められる"真・品質経営モデルの提唱 ～顧客・社会への価値創造を通じた、経営・事業の持続的成功の実現～ (ご講演) 東海大学 情報通信学部 教授 金子 雅明 氏 【希望テーマ別グループ討議（第2回）】
第4回例会 2/6(木)	【パネル討論】「攻めの品証」を合言葉に、新たな付加創造に向けて（仮題） 【希望テーマ別グループ討議（第3回）】
第5回例会 3/6(木)	以降のプログラムについて 下記の構成で進めてまいります（時間配分は目安です）。
第6回例会 4/10(木)	13:00 15:00 17:00 ゲスト講演またはメンバーによる品質話題提供 ●品証体制を取り巻く今日的課題の把握と整理 ●先進の取り組み事例、アプローチ策 ●専門家による品質革新の新しい潮流、など 個別テーマに沿ったグループ集中討議 ●参加企業相互の事例交換 ●課題解決方策の徹底追求 ●他では聞けない知識の共有、など
第7回例会 5/15(木)	先進企業の実務家や専門家等をお招きし、品質保証に関連する様々な視点からお話を伺います。その後、質疑・意見交換を通じて双方向のコミュニケーションを図ります。
第8回例会 6月中下旬(金/土)	今期（第24期）は4つのテーマを挙げさせて頂きました。メンバーの皆様は各グループに分かれ各社の課題への取り組み等について意見交換をして頂きます。ホッポの議論の中から、新たなアイデア・次の展開へのヒントを探ります。
第9回例会 7/3(木)	※日程等変更となる場合がございます。その際は速やかにご案内いたします。
第9回例会 7/3(木)	次回の最終例会に備え、グループ別の集中討議
第10回例会 8/21(木)	各グループより討議成果報告と全体共有 ～今期の振り返りと新たな課題意識の共有～

今期（第24期）のグループ討議・4つのテーマのご紹介

グループ	討議テーマとポイント
A	<p>未来の品質保証部門の姿を描く会</p> <p>私たちの日常において「今」の視点だけで品質保証業務を推進していませんか？そのような品質保証で、お客様に将来にわたり安心していただけるのでしょうか？その解決のために、視点を未来に持ち、一緒に未来の品質保証部門の姿を考え、そこからバックキャストリングしていきませんか！それにより未来を見据えた上での必要な業務が見えてくるかもしれません。「今年の新入社員が中堅となり活躍している時期」を「未来」と考えると、未来も先過ぎということは決してありません。ISO9001の視点や「ギブ&テイク」の精神も取り入れ、品質保証部門の未来を一緒に語りましょう！</p>
B	<p>イノベーションが生み出す社会価値とブランド成長につながる理想の品質保証</p> <p>品質経営を実現し企業価値を高めるには、イノベーションを生み出し、その価値創造がブランドや事業を成長させ、社会の発展につなげていくことが重要です。そのためには、事業と品質軸が融合し、各部門の協働により価値を創出することが大事だと考えます。品質保証部門がリーダーシップを発揮し、理想の品質保証を実践するために必要な要素を取り上げ、協働のあり方や乗り越えるべき課題を話し合ってください。このグループでの活動が会社、事業、品質を強くし、そして自らの活動の道標となる、そんな活動を目指していきます。</p>
C	<p>次世代を担う品証担当者による、主体的エンゲージメント向上委員会 -season2-</p> <p>過去、様々な角度から『管理者層が考える』人財育成策を提言してきましたが、次世代を担う若手・中堅にとっては、重大な責任や嫌われ役、求められるスキルの高さから、モチベーション・エンゲージメントが低くなり、上記育成策とギャップがあると考えています。そこで昨期より、管理者層に逆提言でき、モチベーション・エンゲージメント向上を目指した建設的議論を若手・中堅と管理者層を交え開始しました。管理職層とのギャップに悩んでいる方、品証で闘う武器が欲しい方、お待ちしております！また、そんな声に耳を傾けたい管理職の方も是非ご参加下さい。</p>
D	<p>品質を革新するリスクマネジメントの実践方法</p> <p>本フォーラムにおける討議で、AI等のデジタル技術が話題になることが増えています。また、アジャイル開発の品質が課題という声もあります。これらに共通して言えることは「未だ品質マネジメント方法の正解が定まっていない」ということです。歴史を振り返ってみると、伝統的な品質マネジメントも最初は正解など無くリスクを取って挑戦してきたはずです。さあ今こそ、これからの時代の品質への革新に挑戦する時です。不確かさが増した環境で勝ち抜くために、リスクマネジメントの基本的概念から実践方法まで理論的裏付けを交えて討議します。</p>

※参加希望テーマアンケートを実施後、各グループに分かれ継続して集中討議を進めます。

例会	前期(23期)の活動経過
1	<p>(基調講演) 竹中工務店における品質経営 (株)竹中工務店 TQM推進室長 様</p> <p>【オリエンテーション/今期討議テーマの概要説明(前期活動報告も交えて)/テーマ別グループ討議の仮体験など】</p>
2	<p>【合宿研究会】希望テーマ別グループ討議(第1回)</p>
3	<p>(アドバイザー講演) ものづくりの真髄 ~品質こそ生命~ オフィスM企画 代表/ジャパンフーズ(株) 取締役(元 オリンパス(株) 品質環境本部長) 松浦 強 氏</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第2回)】</p>
4	<p>(メンバー話題提供) 自分たちからはじめる風土改革 三菱電機(株) 全社変革プロジェクトグループ 様</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第3回)】</p>
5	<p>(ゲスト講演) 最近の事例から学ぶ品質不正防止のポイント 前 芝浦工業大学大学院 教授 様</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第4回)】</p>
6	<p>(アドバイザー講演) 本フォーラムの『トリセツ』と社内展開事例 (株)アルバック 生産技術部担当部長 様</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第5回)】</p>
7	<p>(メンバー話題提供) Dynamic Risk Management ~リスクから価値を生み出す理論と実践~ 三菱電機(株) リスクマネジメント統括室 様</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第6回)】</p>
8	<p>(合宿研究会) UBE(株) 宇部事業所・本館/工場の見学と意見交換</p> <p>【希望テーマ別グループ討議(第7回)】</p>
9	<p>最終発表会に向け、グループ別に徹底集中討議</p>
10	<p>各グループより1年間の研究討議成果の発表会。終了後は懇親会</p>

メンバーの声 (ご参加アンケート、コメントより抜粋)

- 異業種間での触れ合い、仮想企業をテーマに日常的な業務では想像しない土台で議論できたことは有意義な時間となった。どういったアウトプットを出すか以上にそれまでの議論の過程や業種の違うメンバーからの意見や自分との考え方の違い等を通して、自身の考える視点の広がりや物事をより俯瞰的に見るような意識が付いた気がする。
- 機械系と化学系の融合メンバーで、毎回「そうだねー」と共感すること、「えっ、そうなんだ!」と自分の知らなかった世界を垣間見る機会が多々ありました。毎回ある意味「刺激的な討議」が出来たと思います。
- 「やりがい、はたらきがい、「イキイキ」=コミュニケーションの向上?」のようなものをぼんやりと考えていましたが、品証部に焦点を当てることで「会社全体における関係性、キャリア、仕事の軌跡、経営へのインパクト」等々様々な項目がエンゲージメントに寄与していることを実感。
- 攻めの品質保証として、常に刷新を行い水平展開し、情熱(愛)をもって現場に納得感をもたらす、感覚レベルにまで浸透させます。そして、より高い品質の明日を目指します!
- 組織の縦の糸をつなぐのはミドルマネージャー! 経営者と現場スタッフで価値観に隔たりは大きいかもしれないが、多様性に着目し、そこに愛があれば赤い糸につながるかも。自分事としてとらえれば、そこにはたくさんの愛がある。⇒ミドルマネージャーの奮起が効果的。
- 各企業もいろいろな変化を求められる時代になってくるであろう点から、様々な観点で事業のリスクと機会を考える機会となったことは改めて有意義だった。

前期(第23期)ご参加メンバー一覧(主登録者および副登録者)*敬称略・純不同

(株)アルバック 経営企画室	住友化学(株) エッセンシャルケミカルズRC推進部 主席部員
(株)イブサ ビジネスオペレーション部 品質マネジメント&商品エンジニアリングG グループリーダー	住友化学(株) 健康・農業関連事業品質保証室 主席部員
UBE(株) 品質保証部 品質統括グループ 主席部員	セントラル硝子(株) 川崎工場 品質保証部
UBE(株) 品質保証部 製品安全グループ 主席部員	セントラル硝子(株) 品質保証統括部 化成品品質保証グループ
UBE(株) 品質保証部 ナイロン品質保証グループ 第一チームリーダー	パナソニック(株) エレクトリックワークス社 品質環境・基盤技術センター 品質戦略企画部 部長
(株)クラレ エレクトロニクスマテリアルズ推進本部 品質保証課 課長	パナソニック(株) エレクトリックワークス社 品質環境・基盤技術センター 品質戦略企画部 人材育成課 課長
(株)クラレ エラストマー事業部 品質・商品開発部	パナソニック(株) 空質空調社 品質・環境室 室長
グローリー(株) 品質保証本部 リテール品質保証部 ソフトウエアGグループマネージャー	パナソニック(株) 空質空調社 品質・環境室
グローリー(株) 品質保証統括部 品質保証部(EAST)品質改善グループ グループマネージャー	(株)日立国際電気 ソリューション統括本部 鉄道ソリューション本部 主任技師
グローリー(株) コンポーネント品質保証統括部 金融・OEM品質保証部 品質保証4グループ シニアスタッフ	(株)日立国際電気 品質保証本部 プロダクト品質保証部 技師
コスモエネルギーHD(株) サステナビリティ推進部リスクマネジメントグループ長	(株)日立国際電気 品質保証本部
小西化学工業(株) 理事 品質保証部長	富士フイルム(株) イメージングソリューション事業部品質保証グループ技術マネージャー
小西化学工業(株) 品質保証部 グループマネージャー	富士フイルム(株) イメージングソリューション事業部品質保証グループ技術マネージャー
小西化学工業(株) 品質保証部 検査グループ	丸善石油化学(株) 品質保証部長
小林製薬(株) 執行役員 信頼性保証本部 本部長	丸善石油化学(株) 品質保証部 品質保証グループリーダー
小林製薬(株) 信頼性保証本部 品質保証監査部 国際品質保証監査グループ 係長	三菱電機(株) 全社変革プロジェクトグループ
小林製薬(株) 品質保証監査部 原料資材品質保証監査グループ 係長	三菱電機(株) リスクマネジメント統括室
小林製薬(株) 信頼性保証本部 品質保証監査部 国内品質保証監査グループ 課長	三菱電機(株) DXイノベーションセンター 開発・品質管理部 主席技師長
太陽誘電(株) 品質保証室 品質保証部	(株)村田製作所 品質保証部 マネージャー
サンスター(株) 薬事・品質保証部品質保証グループ	ヤマハ(株) 品質保証部 グローバル品質戦略グループリーダー
サンスター(株) 薬事・品質保証部品質保証グループ	ヤマハ(株) 品質保証部製品コンプライアンスグループリーダー
(株)資生堂 品質保証部 品質管理推進2グループ マネージャー	ヤマハ(株) 楽器事業本部品質保証部品質保証グループ主幹
(株)資生堂 品質保証部 品質戦略グループ	

参加要領

【事業コード：240314】

参加料

1社1~2名様でご参加の場合(主登録者+副登録者①)

正会員 (※税込み)	253,000円 (本体価格230,000円)	一般 (※税込み)	286,000円 (本体価格260,000円)
---------------	----------------------------	--------------	----------------------------

1社3名様でご参加の場合(主登録者+副登録者①+副登録者②)

正会員 (※税込み)	308,000円 (本体価格280,000円)	一般 (※税込み)	341,000円 (本体価格310,000円)
---------------	----------------------------	--------------	----------------------------

- *各社派遣されるご人数様により、参加料が上記2通りございます。
- *合宿研究会、見学会、懇親会等を開催の場合は、別途実費を申し受けます。
- *分割お支払い等も承ります。お気軽にご相談ください。
- *期の途中での副登録人数の変更は応じかねます。予めご了承下さい。

体験参加について

第1回例会(11/15)は、入会ご検討中の方に限り、正式申込前の体験参加が可能です。
ご希望の方は、お申し付けください(人数制限がございます)。

申込方法

- (1) Web：企業研究会ホームページからお申込みいただけます。
「お申込はこちら」からお申し込みください。

品質革新マネジメントフォーラム

- (2) Eメール：下記担当者宛に以下をお知らせください。
①御社名 ②郵便番号/所在地 ③主登録者のお名前(ふりがな)
④主登録者のご所属お役職 ⑤主登録者のメールアドレス
⑥主登録者の電話番号 ⑦副登録者のお名前(ふりがな)
⑧副登録者のご所属お役職 ⑨副登録者のメールアドレス
⑩副登録者の電話番号

お申込み・お問い合わせ

一般社団法人 企業研究会 担当：小野原(おのほら)

TEL：080-1393-5593 e-mail：onohara@bri.or.jp

〒110-0015 東京都台東区東上野1-13-7 ハナブサビル
https://www.bri.or.jp/hinsitu/